



福住町連だより

第 98 号
福住地区町内会連合会
令和7年6月発行

令和7年度の町内会連合会の活動に向けて

福住地区町内会連合会 会長 笹木 彰

令和6年度の町内会連合会(町連)の事業がおおむね計画通り実施できましたことは、会員の皆様のご理解とご協力の結果であり、深く感謝申し上げます。振り返るとすべての事業が順調に実施できたかといえ、必ずしもそうとは言えません。特に3年に及んだコロナの後の2年は、事業再開の難しさが随所に出ました。空白の3年の影響は大きかったと感じております。例えば、ふくちゃんフェスタ(旧連合まつり)です。この間に担い手の高齢化が進み、以前と同じやり方は、負担が大きいことがより明確になりました。また会員の価値観の多様化なども相まって参加意識が相対的に薄れているのではないかと懸念されました。今後、内容・規模・場所・時期などを根本から見直す必要があると感じております。

一方、昨年度は新しい事業にも取り組んでみました。その一つが「第1回福住ウインタースノータウン」です。従来の雪中遊びの広場(スノーフェスタ)の発展的解消に伴ってプレミストームで開催された雪まつり関係のイベントに連携し、町連とまち協の協働事業として、言い換えればオール福住で開催しました。結果、雪像やスノーキャンドルづくりに参加された子どもから大人、そして事業者の皆さんなど多くの方々の喜びと交流が深まり、お互いの絆が強まったと感じられたことが何よりの成果でした。また来場者の皆さんに福住の良さもアピールできたのではと感じております。2回目はよりよい企画がなされると期待されます。

町連や町内会の活動の原点は「明るく住みよいまちづくり」です。これは福住に住んでいる私たちの交流が深まってこそできるものです。前述のウインタースノータウンはその事例の一つです。前号の町連だよりのテーマである「町内会って何しているの?」にも掲載しましたが、まだまだ町内会や町連の活動が知られていない事業への参加者も少ないという課題があります。

本年度も、そういった課題を一つ一つ解決しながら、明るく住みよいまちづくりに向けて、町連と関連団体が一体となって取り組んでまいります。皆様の一層のご理解ご協力をお願い申し上げる次第です。

令和7年度の主な行事予定

- 5月10日(土) 福住地区町内会連合会定期総会
- 5月24日(土) 花ランド植花(各町内会一斉植花)
- 5月24日(土) 花ランド植花(小川公園前)
- 6月25日(水) 第45回福住地区まちづくり協議会総会
- 9月7日(日) 2025ふくちゃんフェスタ
- 9月開催予定 福住を一緒に歩きましょう
- 10月1日(火) とよひら福祉募金活動開始
- 10月3日(金) 福住地区懇談会(豊平区長との懇談会)
- 10月11日(土) 福住地区パークゴルフ大会
- 10月31日(金) 出前講座2025
- 11月26日(水) 第46回福住地区まちづくり協議会
- 12月5日(金) 福住地区歳末特別警戒街頭啓発
- 12月31日(水) 第21回アイスクャンドル灯火
- 1月10日(土) 福住地区新年交礼会
- 2月開催予定 福住ウインタースノータウン
- 3月31日(火) 福住連合だより総集号発行
- 5月9日(土) 令和8年度福住地区町内会連合会定期総会

新任の言葉

7

福住まちづくりセンター所長 管井 深介

皆様、はじめまして。4月から福住まちづくりセンターの所長に着任しました管井と申します。

また、新たに支援員として千田が着任しましたので、2人共々どうぞよろしくお願いいたします。

私、前職は、市役所本庁舎内にある議会事務局政策調査課に在籍し、議員がおこなう各種調査のサポートや、各会派の幹事長と協議しながら、議会改革などに携わってきました。

福住には、以前に7年ほど住んでいたことがあり、愛着のある地域に関われることを大変嬉しく思っています。

福住のまちは、春夏秋冬、それぞれの季節で魅力的な様々な表情を見せてくれます。春にはあちらこちらでサクラが咲き誇り、そして現在では地域の皆様が通り沿いに植えてくださったマリーゴールドやベゴニアなどが目を楽しませてくれています。

皆様とともに、福住がさらに住みよいまちとなるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

令和7年4月1日現在 福住地区の人口と世帯数

人 口 16,457 (男 7,587 女 8,870)

世帯数 8,620

※いずれも住民基本台帳による